

愛媛県支部

プロフェッショナルコンサルタントとして成功するビジネスモデルの調査研究

社団法人中小企業診断協会の役割の一つに、会員の診断士のビジネスの基盤をささえることも期待されていると思われるが、今年度の愛媛県支部の調査・研究事業のテーマ『プロフェッショナルコンサルタントとして成功するビジネスモデルの調査研究（事例および提言）』はその期待にある程度応える内容とすることを目指した。実際にプロとしてコンサルタント業務を行っている人、あるいはこれから開業しようとしている人や開業に興味のある人には、非常に、あるいは少なくともながしのかの関心のあるテーマだと思われる。

内容は5章の構成とし、それぞれ独立開業している診断士を対象として実施したアンケート、インタビューと、それらに基づいた分析で出来上がっている中心部分に、対比データとしてアンケート2種（成功条件の予測的なものと、顧客側のコンサルへの期待値）を実施し、それらの内容の簡単な分析を付帯させた。

第1章 アンケート調査、分析

県内および、近県の診断士にご協力いただいて、「各人の仕事」の実態に詳しく切り込んでみた。仕事の官民比率や、中心としている仕事の分野、受注活動、営業力、報酬など、平均値あるいは目標とする値がイメージできる内容となっている。

第2章 コンサルタントロールモデルの提唱

アンケート調査の結果も踏まえ、ほぼ同じような内容を独立開業している診断士にインタビューし、アンケートだけではわからない仕事の実態にも踏み込んで、可能な限り成功のノウハウを開示いただいたものをまとめた内容となっている。

第3章 診断士アンケート／インタビューの全体総括

アンケート、インタビューおよび分析は独立間もない診断士と、いつの日かの開業というものも意識の片隅にある企業内診断士にそれぞれ半分ずつ担当してもらったが、それぞれの立場から生まれている「成功への高い関心」をもとに、「成功の秘訣」というものをあぶり出すべく総括をしてもらった。

第4章 参考（勉強会グループでのアンケート）

診断士を中心として近畿圏で活動している独立コンサルタントや企業内診断士の勉強会グループに、何が成功につながると思うか、自らの実態はどうか、第1章で用いたアンケートに近い内容をぶつけ、いわば「プロフェッショナルとして活動するにあたっての事前の期待値」とでもいうものと、第1章から第3章までのプロフェッショナルコンサルタントの実態を比較できるようにした。

第5章 参考（企業へのアンケート）

県内の企業から無作為に抽出した対象200社に、コンサルタントに期待するものをアンケートとして出していただき、今後の受注活動の参考になるようなデータの抽出を試みた。

それぞれの章で試みた分析もさることながら、アンケート、インタビューからあぶり出されたいろいろなデータそのものが、読者各位がそれぞれ色々な観点から参照あるいは活用できるものとなっていると考えている。